

## 「第30回 歩こう会」

### 【南部藩の江戸屋敷、上屋敷跡地から下屋敷跡地までの道を歩いてみる】

STARTは《日比谷線広尾駅》

駅から《有栖川宮記念公園》へ辿る坂の名前は何故《南部坂》？

港区南麻布の交番なのに何故《盛岡町交番》？

年末ドラマの定番《忠臣蔵/赤穂浪士》には何故「南部坂の別れ」と云う演目が？

大昔、南部藩藩士(サラリーマン)が往来したであろう道を改めて歩きながらコースにある神社を参拝します。

#### 1. 開催日時

開催日:2025年10月18日【土】

開始～終了時間:午後2時～ 約2.5時間

#### 2. 集合場所

- 営団地下鉄日比谷線【広尾駅】1番出口 地上集合。  
有栖川宮記念公園

#### 3. コース(全行程約5km)

営団地下鉄日比谷線広尾駅→有栖川宮記念公園→南部坂→ドイツ連邦共和国大使館→  
佛光山天真寺&行き先看板→麻布警察署盛岡町交番→狐坂→狸坂→暗闇坂→かえるの寺・  
山芋の多い料理店→狸穴坂→ロシア大使館→八幡神社→虎ノ門ヒルズ→虎ノ門金毘羅宮  
→文部省→日比谷公園→日比谷公園市政会館【約5km約2.5時間】

都心にある坂道、大使館の多い地域を巡ります。

#### 4. 募集人数

約40名程度



古地図



南部坂



グーグルマップ



設計:佐藤功一

日比谷公会堂(S4/1929 竣工)

岩手県公会堂(S2/1927 竣工)

T9~S4/後藤新平、T12/関東大震災

S2 上野~浅草 2.2 km、大隈記念講堂

《見どころ》**START** 日比谷線広尾駅1番出口地上

有栖川宮記念公は南部藩上屋敷跡、南部坂:赤穂浪士の南部坂は赤坂、ドイツ連邦共和国、南部藩と陀山天真寺の変わらない位置関係、盛岡町交番:南部盛岡藩の名残、狐坂・狸坂・暗闇坂・狸穴坂:名前の由来は辺鄙な地域? 帰る由来の蛙の寺・山芋の多い料理店、ロシア大使館/南下政策・屯田兵、西久保八幡神社・虎ノ門ヒルズ・虎ノ門金毘羅宮、文部省、国会議事堂

**GOAL** 日比谷公園・市政会館(南部藩下屋敷跡/岩手県公会堂と同じ設計者)

●申し込み先

【住所】【氏名】【年齢】【連絡先】等を記入の上「FAX」

若しくは情報を「事務所留守番電話」「メール」にて申し込み願います。

◎在京花巻人会 第30回歩こう会宛

FAX 03-6661-1926

事務所留守番電話 03-6661-1925

メール [ihatov.hanamaki.tokyo@gmail.com](mailto:ihatov.hanamaki.tokyo@gmail.com)

【住所】〒

---

【氏名】

【年齢】

【連絡先】

【二次会】サラリーマンの聖地新橋・虎ノ門辺り 4,000円程度を予定しています。

参加します  不参加

【当日緊急連絡先】090-6716-9617 (梅津 豊)

**締め切りは9月30日(火)必着**